



## ディズニー・ロルカナ・TCG:「THE FIRST CHAPTER 物語のはじまり」

### セット・ノート

#### 一般的なルール

##### チャレンジ関連

Q: 「このキャラクターがチャレンジ中に退場したとき」に何かをするキャラクターの能力は、そのチャレンジの間に起りますか？

A: はい。「このキャラクターがチャレンジ中に退場したとき」に発生するキャラクターの能力は、そのチャレンジの間に起ります。

例: 《マシュマロウ - しぶとい守護者》の“丈夫で長持ち”は「このキャラクターがチャレンジ中に退場したとき、このカードをあなたの手札に戻してもよい。」という能力です。また、《チェシャ猫 - ヘンテコ》の“落とし物かニヤ？”は「このキャラクターがチャレンジされて退場したとき、チャレンジしたキャラクターを退場させる。」という能力です。

あるプレイヤーが《マシュマロウ》でチャレンジして《チェシャ猫》を退場させると、そのチャレンジの間に《チェシャ猫》の能力（“落とし物かニヤ？”）が《マシュマロウ》を退場させますが、チャレンジしたプレイヤーは《マシュマロウ》を手札に戻すことができます。

Q: 「このキャラクターがチャレンジ中に他のキャラクター1体を退場させるたび、ロアを1つ得る。」という能力を持つカードが場にあります。変身したフラッドボーン・キャラクター1体をチャレンジ中に退場させると、ロアをいくつ得られますか？

A: 変身したキャラクターの下に複数枚のカードが重なっていようと、それは単一のキャラクターです。このような場合、重なっているカードの一番上にある、変身したキャラクター1体が退場したものとして扱われます。

例: あなたが《シンバ - 正統後継者》で変身したキャラクター1体を退場させた際に、《シンバ》の“やるべきことはわかってる”という能力で得られるロアは1つだけです。

##### コスト関連

Q: 自分の場に《ミッキーマウス - きまぐれな魔法使い》が2体いるとき、《魔法のほうき - バケツリレー》のコストは1〇減りますか？それとも2〇減りますか？

A: 2〇減ります。《魔法のほうき》のコストは《ミッキーマウス - きまぐれな魔法使い》1体につき1〇ずつ減ります。

Q: 《凍りなさい》で対戦相手の《女王 - 性悪なうぬぼれ屋》を選んでエグザートします。私は《女王》の“出ておいで”「:カードを1枚引く。」という能力でカードを引けますか？

A: いいえ。能力にコストがある場合、そのカードのプレイヤー（持ち主）が、その能力を使用するためのコストを支払います。もし他の効果で《女王》をエグザートしたとしてもそのコストは支払えず、“出ておいで”でカードを引くことはできません。加えて、《女王》がレディするまでその能力を使用できません。



Q: 自分の場に《アースラの貝殻ネックレス》があるときに、コストが2より大きいキャラクターで《ビー・アワー・ゲスト》を歌いました。この場合、コストの余った分で《アースラの貝殻ネックレス》の能力に必要な10を支払い、カードを引くことはできますか？

A: いいえ。その歌をプレイするコストとは別に、《アースラの貝殻ネックレス》を使うためのインク・コストを支払わなければなりません。

### インクウェル関連

Q: 自分のインクウェルにあるカードの表側を見ることはできますか？

A: いいえ。カードがインクウェルに置かれた後は、どのプレイヤーも表側を見ることはできません。

Q: 《ミッキーマウス - 名探偵》の“手がかり発見”「このキャラクターをプレイしたとき、あなたのデッキの一番上のカードをインクウェルにエグザートかつ裏向きで置いててもよい。」のような効果によって、デッキの一番上のカードがインクウェルに置かれる場合に、移動する前にそのカードの表側を見ることはできますか？

A: いいえ。デッキの一番上のように、表側を見ることができない場所からカードがインクウェルに置かれる場合には、どのプレイヤーもそのカードの表側を見ることはできません。

Q: 《魚の骨ペン》の能力を使用して手札からインクウェルにカードを置く際に、表側を対戦相手に見せる必要はありますか？

A: いいえ。能力によって(インクウェル・シンボルの有無にかかわらず)カードをインクウェルに置く場合、そのカードの表側は対戦相手に見せません。

### 効果の解決順関連

Q: 複数の効果が同時に起こった場合、どの順番で解決すればいいですか？

A: あなたのターンに自分の効果が同時に複数発生した場合には、自分の効果を好きな順番で1つずつ解決します。その後、他のプレイヤーはターンの進行順(左回り)で1人ずつ、そのプレイヤーの効果を解決していきます。

例: あなたの場に《ファシリエ - 悪事の協力者》がいて、あなたの《タラおばあちゃん - 語り部》がチャレンジされて退場したとします。この場合、《タラおばあちゃん》を手札に戻すか、それともインクウェルに置くか、好きな方を選びます。(先に解決した方に移動します。)

Q: 自分の場に《ファシリエ - 素晴らしい紳士》がいて、《ファシリエのたくらみ》をプレイした場合、カードを2枚引くのは“願い事かなえます”という能力を解決する前ですか？

A: 《ファシリエ》の効果は、《ファシリエのたくらみ》を解決し終えるまで発生しません。

### その他

Q: カードが私に何らかの動作を実行するように要求しましたが、その動作の一部(またはそのすべて)を実行することができません。この場合は何が起こりますか？



A: カードが何らかの動作を実行するように要求した場合、可能なかぎりその動作を実行します。なお、**コストである動作にはこれは適用されません。**

例: 《本を読みたまえ》は「あなたのデッキの上からカードを2枚見る。そのうち1枚を手札に、もう1枚をデッキの一番下に置く。」という効果です。もしデッキに1枚しかカードが残っていなければ、そのカードを見て、必ずそれを手札に加えます。

Q: キャラクターの攻撃力は0未満になりますか？また、攻撃力が0未満になった後に何らかの効果によってそのキャラクターの攻撃力が上がった場合はどうなりますか？

A: キャラクターの攻撃力が0、または0未満になる場合、そのキャラクターは攻撃力が0であるものとして扱われます。その後に他の能力や効果でそのキャラクターの攻撃力が上がった場合には、(0に足すのではなく)攻撃力を変更するすべての効果を同時に適用し直して、攻撃力がいくつになるかを計算します。

Q: 場に《エルサ》がいる状態で、《アナ - アレンデールの継承者》の“愛する心”という能力でレディしているキャラクターを選びました。選んだキャラクターがその後にエグザートされた場合、そのキャラクターは次のターンの始めにエグザートされたままですか？

A: はい。《アナ》の能力で選ばれたキャラクターは、エグザートされたままになります。

## キーワード能力

**護衛** (このキャラクターをエグザートで場に出してもよい。あなたのキャラクターにチャレンジする対戦相手のキャラクターは、可能なら護衛を持つキャラクターを選ぶ。)  
対戦相手の場に護衛を持ちエグザートしているキャラクターが複数いる場合、その中からいずれか1体を選んでチャレンジします。

**果敢+N** (このキャラクターはチャレンジしている間、+N回される。)

果敢は“累積”する能力です。つまり、複数の果敢能力を持っていたら、それらの数字部分を合計した分だけ攻撃力が上がります。

例: あなたの場に《ティンカー・ベル - ピーター・パンの仲間》が2体いる場合、それぞれの《ティンカー・ベル》が《ピーター・パン》に果敢+1を与え、《ピーター・パン》は合わせて果敢+2を得ることになります。

**暴勇** (このキャラクターはクエストできず、可能ならチャレンジする。)

暴勇を持つキャラクターがレディしている場合、仮にすでにこのターンにチャレンジを行っていたとしても、依然としてチャレンジしなければなりません。

**突進** (このキャラクターはプレイされたターンにチャレンジできる。)

突進を持つキャラクターは、それがプレイされたターンに(インクが乾くのを待つことなく)チャレンジできます。

突進を持つキャラクターは、それがプレイされたターンにクエストしたり、歌を歌ったり、エグザートが必要な能力を使うことはできません。



**変身** ([コストを支払う]ことでこのカードをあなたの《[キャラクターの名前]》の上にプレイしてもよい。)

**Q:** 「キャラクター1枚をコストを支払わずにプレイしてもよい。」という効果や、「このターン、あなたが次にキャラクターをプレイするコストの支払いは1[!]減る。」といった効果を、フラッドボーン・キャラクターの変身に適用できますか？

**A:** はい。フラッドボーン・キャラクターを“コストを支払わずに”プレイしてもよいのであれば、変身能力のインク・コストを支払うことなく、あなたの場にいる同じ名前のキャラクターの上にプレイできます。インク・コストの支払いを減らす効果も同様で、変身能力のインク・コストを減少させます。

**Q:** キャラクターを変身させると、変身前に受けていたダメージ・カウンターは取り除かれますか？

**A:** いいえ。ダメージ・カウンターはすべてそのまま残ります。

**Q:** キャラクターを変身させて、そのキャラクターすぐにチャレンジやクエストをすることができですか？

**A:** 変身する前のキャラクターが、あなたのターンの始めから場にいてチャレンジできる状態であったのならば、変身したキャラクターも同様にチャレンジすることができます。変身する前のキャラクターが何らかの理由(チャレンジを妨げる効果など)によってチャレンジができなかつた場合、変身したキャラクターもチャレンジできません。キャラクターを変身させても、変身する前のキャラクターに影響を及ぼしていた効果は終了しません。

**Q:** 変身して複数枚のカードが重なっているキャラクターが、退場したり手札に戻ったりした場合、下にあるカードはどうなりますか？

**A:** 複数枚のカードが下にある、変身したキャラクターに何かが起こる場合、そのキャラクターの下にあるすべてのカードにも同じことが起こります。一番上にあるカードが直接手札に戻されるのであれば、その下にあるすべてのカードも手札に戻されます。一番上にあるカードが直接インクウェルに置かれるのであれば、その下にあるすべてのカードもインクウェルに置かれます。それらはいずれも1つのインクとして扱われます。

一番上にあるカードが退場するのであれば、その下にあるすべてのカードも捨て札に移動します。退場したと見なされるのは、一番上にあったカードのみです。重なっていたカードが他の領域に移動すると、それらのカードは別々のものとして扱われます。

カードが退場すると、そのカード(と重なっているカード)は常に捨て札に移動します。カードが退場したときにそれを手札やインクウェルに移動させる効果は、そのカードを捨て札から他の領域に移動します。捨て札に移動したカードに重なっていたカードは、捨て札に置かれた時点で別々のものとして扱われるため、その効果では移動しません。

**支援** (このキャラクターがクエストするたび、他のキャラクター1体を選び、このターン、これの森をその森に加えてもよい。)



支援能力で他のプレイヤーのキャラクターを選ぶこともできます。  
キャラクターが複数の支援能力を得ても、1つ目しか適用されません。

## カード個別の質問

### 《ホール・ニュー・ワールド》

- Q: すべてのプレイヤーのデッキの枚数が7枚未満のときに、いずれかのプレイヤーが《ホール・ニュー・ワールド》をプレイした場合、どうなりますか？
- A: アクティブ・プレイヤーから、ターンを行う順にゲームに敗北し、最後に残ったプレイヤーがゲームに勝利します。

### 《ベル - 美しいけど変わり者》

- Q: 自分の場に複数の《ベル - 美しいけど変わり者》がいる場合、1ターンの間に“読書家”という能力を複数回使えますか？
- A: 各ターン、《ベル》1体につき、その能力を一度ずつ使えます。
- 例: 自分の場に《ベル - 美しいけど変わり者》が2体いるのならば、各ターンに追加で2枚のカードをインクウェルに置くことができます。
- Q: 《ベル - 美しいけど変わり者》の“読書家”という能力を使用する際、インクウェル・シンボルを持たないカードをインクウェルに置くことはできますか？それとも、インクウェル・シンボルは必要ですか？
- A: 《ベル》の“読書家”は、メインフェイズにカードをインクウェルに置く通常の手順を、追加でもう一度行うことを可能にするものです。これは、インクウェルにカードを置く通常の手順に対するルールを無視しません。インクウェルに置くカードはインクウェル・シンボルを持っている必要がありますし、裏向きにする前にすべてのプレイヤーにそのカードの表側を見せなければなりません。

### 《ファシリエ - 悪事の協力者》

- Q: 自分の場に《ファシリエ - 悪事の協力者》がいて、変身して複数枚のカードが重なっているフラッドボーン・キャラクターがチャレンジ中に退場しました。変身したフラッドボーン・キャラクターと重なっていたすべてのカードが手札に戻りますか？
- A: いいえ。これらのカードはまず捨て札に移動して、その時点で別々のカードとして扱われるため、一番上にあったカードのみを手札に戻すことができます。

### 《エルサ - 冬の精霊》

- Q: 《エルサ - 冬の精霊》の“瞬間凍結”という能力でキャラクターを2体エグザートしました。これらのキャラクターは、これらのプレイヤーの次のターンに《そそかしいそそのかし》などでレディすることができますか？



A: 《エルサ - 冬の精靈》の“瞬間凍結”でエグザートされたキャラクターは、《そそかしいそそのかし》や同様の能力でレディすることができます。

### 《モアナ - モトウヌイ生まれ》

Q: 《モアナ - モトウヌイ生まれ》でクエストした場合、プリンセス・キャラクターのうち選んだものだけをレディすることができますか？また、最初からレディしていたプリンセス・キャラクターや、《モアナ》の“直しましょ”的後に他の効果でレディしたプリンセス・キャラクターは、このターンにクエストできますか？

A: 《モアナ》の“直しましょ”でプリンセス・キャラクターをレディすることを選んだのであれば、他のプリンセス・キャラクター全員をレディする必要があります。《モアナ》でクエストした場合、“直しましょ”でレディすることを選んだかどうかや、他の能力で後からレディしたかどうかにかかわらず、そのターンの間は他のプリンセス・キャラクターでクエストできません。

### 《スティッチ - ロックスター》

Q: 自分の場に複数の《スティッチ - ロックスター》がいる場合、それらの“熱烈なファン”という能力を同じキャラクターに複数回使えますか？

A: “熱烈なファン”でカードを引くためには、新たにプレイしたキャラクターをエグザートする必要があります。同じキャラクターを何度もエグザートすることはできないため、この能力が複数あってもカードを複数枚引くことはできません。

Q: 自分の場に《スティッチ - ロックスター》がいて、手札にコスト3のキャラクターがあるとします。《ランタン》の“誕生日の光”「④: このターン、あなたが次にキャラクターをプレイするコストの支払いは1円減る。」という能力を使ってコスト3のキャラクターをプレイした場合、“熱烈なファン”という能力でそれをエグザートしてカードを引くことはできますか？

A: 《ランタン》の“誕生日の光”によって減少したのは、キャラクターのコストそのものではなく、それをプレイするために支払うコストの量です。そのキャラクターのコストは依然として3のままであるため、そのキャラクターが《スティッチ - ロックスター》のファンになるには少しばかりコストが大きいようです。